



証券コード：4218

報告書 第107期

報告書 第107期
ニチバンLife

平成22年4月1日 ▶ 平成23年3月31日

株主の皆様へ



代表取締役社長

堀田 直人

『創立100周年』に向けて『組織力』の強化と『現場力』の向上を

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに平成22年4月1日～平成23年3月31日にいたる第107期(平成23年3月期)事業報告書(ニチバンLife)をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

東日本大震災の影響について

東日本大震災におきましては、当社グループでは重大な人的被害や生産設備の被害はありませんでした。当社の仙台支店は震災直後より営業活動を中止しておりましたが、4月4日より営業を再開いたしました。また、埼玉工場では設備被害はありませんでしたが、震災後の計画停電実施により、一部の生産活動に遅れが生じました。

今期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、年度前半は新興国を中心とした経済成長と政府による景気対策の効果などから、一部で回復の兆しが見られたものの、急激な円高の進行に伴う株式市況の低迷と天然ゴム、石油系原料の高騰など、企業を取り巻く環境は先行きが不透明な厳しい状況で推移いたしました。

このような経済情勢のもと、当グループでは『事業フィールド』単位の事業戦略を基本に、主力製品の販売促進活動、新製品の上市と育成により売上拡大を図るとともに、製造・仕入・管理等のコストの徹底的な削減による利益確保にグループを挙げて取り組みました。

メディカル事業分野におきましては、ドラッグストア店頭を中心に高機能で付加価値の高い製品の販売促進に注力し、「ケアリーヴ® パワー&フィット」と「ケアリーヴ® クリア&防水」を新たに投入して「ケアリーヴ®」シリーズのブランド拡充を図るとともに、医療現場では安全・安心をキーワードに低刺激製品・感染予防対策製品に注力した取り組みを推進し、「カテリープラス®」と「カテリープラス® ロール」を新たに発売いたしました。

テープ事業分野におきましては、主力製品の「セロテープ®」や両面テープ「ナイスタック®」を中心に新規開拓の活動を積極的に行うとともに、パーソナル向け新製品の開発、育成に取り組みました。また、産業用テープでは、自動車用などのマスキングテープ、食品関連分野では、「セロテープ® イージーオープン」などの高機能・高付加価値製品の拡大に向けた取り組みに注力いたしました。

この結果、全体の売上高は385億2千1百万円と前連結会計年度に比べ2.8%の増収、また損益面におきましては、経常利益が前連結会計年度比22.6%増の20億2百万円、当期純利益は同3.4%増の9億4千3百万円となりました。

中長期経営計画【NB100】のスタート

2018年度に「創立100年」を迎えるにあたり、当社のあるべき姿に向けた中長期経営計画【NB100】を今年度よりスタートいたしました。「信頼され期待される企業」を目指して「高い成長を見込む分野への経営資源集中」と「基盤となる事業の効率化・収益の安

定化」を推進し、売上拡大と利益確保を進めてまいります。併せて環境経営への取り組みを進めるとともに、ブランド育成と強化を推進し、100年企業としての「企業品質の向上」を内部統制の拡充と併せて図ってまいります。

第108期(平成24年3月期)の取組み

平成23年4月からの第108期(平成24年3月期)におけるわが国経済は、東日本大震災による経済的損失は甚大であり、原油・天然ゴム・樹脂など原材料価格の高騰による影響も懸念され、景気の先行きも不透明さを増して引き続き厳しい状況が継続すると推察いたします。また、夏期の電力供給不足に伴う生産活動への影響も想定されますが、万全の対策を進め、影響を最小限に抑えるべく取り組んでまいります。

中長期経営計画【NB100】スタートの年である今年度は、「増収増益の継続」「大型開発品の創出」「品質の安定化」に向けて、責任と権限の所在を明確にした組織改定(『組織の力』の強化)とそこで力を発揮する人財の育成(『現場の力』の向上)を図ることを経営方針として掲げ、メディカル事業、テープ事業と併せて海外市場への取り組みについても『事業フィールド』単位での戦略をもとに諸施策を推進してまいります。

今後とも適切なIR活動を通して、株主の皆様には弊社の取り組みをより多くご報告できるよう努力してまいりますので、なにとぞ、格別のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年

ケアリーヴ®
発売10周年

平成20年

セロテープ®
発売60周年

平成21年

ロイヒつぼ膏®
発売20周年

平成22年

絆創膏
発売90周年

平成23年

テーピング
発売30周年

今後の基本戦略

中長期経営計画 NB100 のスタート

2018年度に創立100周年を迎えるにあたり、ニチバンのあるべき姿に向けた中長期経営計画【NB100】を今年度よりスタートいたしました。

今年度はニチバンの将来像をビジョンとして示す年

となり、『信頼され期待される企業』を目指して『高い成長を見込む分野への経営資源集中』と『基盤となる事業の効率化・収益の安定化』を推進してまいります。更には環境経営への取組みを進めるとともに、ブラ

ンド育成と強化を推進し、100年企業としての『企業品質の向上』を図ってまいります。

創立100周年となる2018年度には、ニチバングループ連結売上500億円達成を目指してまいります。

strategic point

NB100

成長の追求

- 海外新規市場での展開拡大
- 高い成長を見込む分野への経営資源集中
- 粘着を原点に新たな挑戦を続ける研究開発

Growth

基盤の効率化・安定化

- 基盤となる事業の効率化推進
- 企業成長を支える収益の安定化

Trust

企業品質の向上

- スピーディーかつ想像力を持って顧客に臨む人と組織への進化
- 環境経営への取組み(環境配慮から環境貢献へ)
- ものづくりの原点に立った品質の向上への取組み
- 100年企業としてのブランド育成と強化

Value

Growth

協働と挑戦を 基軸として
新しい発想で 自ら行動し、
ひとりひとりが 成長し続ける
企業を 目指す。

vision
of

NB100

Value

人にやさしい技術と
環境にやさしい技術を
基盤に、新たな価値を
創出する活力のある
企業へと進化する。

Trust

お客様との絆を
常に大切にし、
信頼され期待される
企業となる。

target of NB100

連結売上
500億円への
STAGE

Stage3

500

2018
年度

Stage2

Stage1

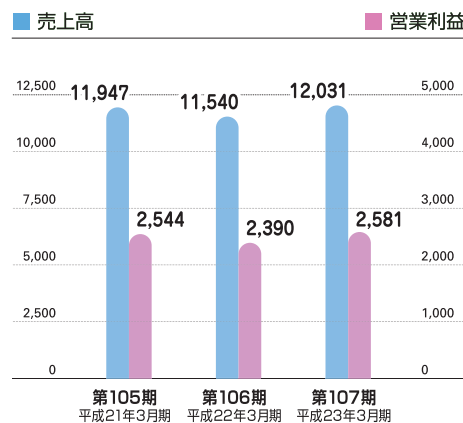
セグメント情報

MEDICAL
メディカル事業部

メディカル事業部は、「ヘルスケアフィールド」、「医療材フィールド」の2つの事業フィールドで構成されています。両事業フィールドを合わせた同事業部全体の売上高は120億3千万100円(前年比4.3%増)、営業利益は25億8千100万円(前年比8.0%増)となりました。

売上高／営業利益の推移

(百万円)



営業概況

ヘルスケアフィールド

ドラッグストアを中心とした大衆薬市場を対象とするヘルスケアフィールドにおきましては、高機能で付加価値の高い製品を店頭を中心にお客様に告知する取組みと販売促進に注力いたしました。その結果、「ロイヒつぼ膏®」を始めとするロイヒブランド製品や素肌タッチの救急絆創膏「ケアリーヴ®」シリーズが好調に推移いたしました。その中でも丈夫で伸縮性に優れて破れにくい素材＜パワーネット＞を採用した「ケアリーヴ®パワー＆フィット」は、お客様にご好評いただいております。また、半透明のハイドロコロイドパッドと透明フィルムを使用した、パッドもテープも目立たない「ケアリーヴ®クリア&防水」を新たに発売いたしました。

医療材フィールド

医療機関向け医薬品市場を対象とする医療材フィールドにおきましては、医療の安全に貢献する低刺激製品と感染予防対策製品に注力した取組みを行いました。その結果、低刺激絆創膏「スキナゲート®」シリーズ、採血や透析後の止血に特化した「インジェクションパッド」シリーズが好調に推移いたしました。また、点滴等の際に針を固定する穿刺部保護・固定用や、ガーゼ・ドレッシング材の固定用として、低刺激性と固定性を兼ね備えた「カテリープラス®」と「カテリープラス®ロール」を新たに発売いたしました。

トピックス



ちょっと**気**になるケアリーヴ®
豊富なラインナップがやさしく守ります

素肌タッチの救急絆創膏「ケアリーヴ®」シリーズは、肌にやさしい貼り心地としっかりしたフィット感をテーマにラインナップを充実してまいりました。お客様のニーズに応え、あらゆる用途やシーンで大変ご好評いただいております。



CARELEAVES ケアリーヴ
血を固めるタイプ

血を固めるパウダーをパッド部分に配合し、出血を伴うキズをスピーディーにケアします。



CARELEAVES ケアリーヴ
防水タイプ

防水・透湿・伸縮フィルムが水を通さず、肌の動きにやさしくフィットします。



CARELEAVES ケアリーヴ
パワー＆フィット

ハードな作業や水仕事にも通している、丈夫なストレッチ布テープ＜パワーネット＞を採用しました。



ケアリーヴ ケアリーヴ バイオパッド

吸収性のあるポリウレタンフォームが、衝撃や貼り替え時の痛みからキズを守ります。



しなやかに肌になじんで、素肌のような貼りごち。
これからも、くらべて選べば、ニチバンのケアリーヴ®



「ケアリーヴ®」の名は「キズをやさしく守る木の葉」のイメージから生まれました。

新製品紹介



ケアリーヴ® クリア&防水

透明な特殊フィルムで目立ちにくく、パッドにハイドロコロイドを採用しています。自然な貼り心地で水を通さない製品です。



カテリープラス®

新開発のウレタンジェル粘着剤で高い透湿性と安定した固定性を実現しました。低刺激で肌にやさしい貼り心地です。



カテリープラス® ロール

カテリープラス®のロールタイプで、必要な長さに切ってお使いいただけます。

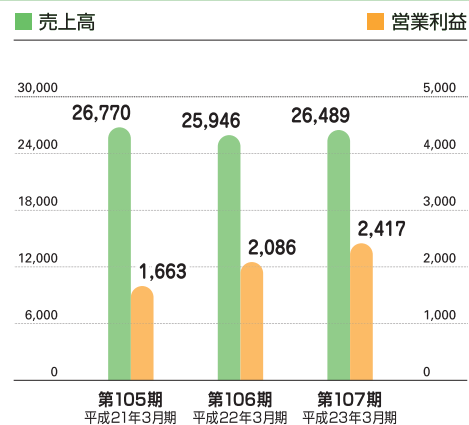
セグメント情報

TAPE
テープ事業部

テープ事業部は、「オフィスホームフィールド」、「工業品フィールド」の2つの事業フィールドで構成されています。両事業フィールドを合わせた同事業部全体の売上高は264億8千9百万円(前年比2.1%増)、営業利益は24億1千7百万円(前年比15.9%増)となりました。

売上高／営業利益の推移

(百万円)



営業概況

オフィスホームフィールド

文具・事務用品業界を対象とするオフィスホームフィールドにおきましては、主力製品の「セロテープ®」や両面テープ「ナイスタック®」を中心に新規開拓の活動を積極的に行うとともに、パーソナル向け新製品の開発、育成に取り組んでまいりました。その中でも「テープカッター直線美®」は、テープの切り口が直線になる機能と高いデザイン性が注目され、大変ご好評をいただき、マスコミにも数多く取り上げられました。また、色が持つ効果に着目したカラフルふせん「ふせんサブリ®」、やわらかい風合いの和紙やクラフト紙を素材とした「シンプルラベル」等の新製品を発売いたしました。

工業品フィールド

産業用テープ業界を対象とする工業品フィールドにおきましては、マスキングテープ・食品関連分野において、高機能製品の拡大に向けた取組みに注力いたしました。マスキングテープの分野では、自動車産業のエコカー補助金の打ち切りと円高の影響が見られたものの、高機能品が好調に推移いたしました。食品関連分野においては、夏の猛暑による影響を受けましたが、はがし易いという機能を追及した「セロテープ®イージーオープン」がご好評をいただいております。また、小分け袋を簡単にテープ封かんできる「バッグシーラーBS-2200」を新たに発売いたしました。

また、輸出につきましては、急激な円高の影響を受けておりますが、中国を中心としたアジア地域の好調な需要を受け、売上が前年実績を上回る結果となりました。

トピックス

テープカッター
直線美®
Liner Beauty

「刃に技あり、テープに美あり。」
**テープカッター直線美®が
累計販売3万台を突破！**

テープカッター直線美®は、ギザギザの少ない新設計の刃を採用し、まっすぐで美しい切り口と洗練されたデザインで、発売以来シリーズ累計3万台を突破いたしました。

テープカッター
直線美®小巻用

2

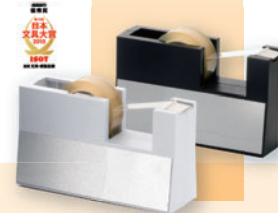
大巻用の機能をそのままに、小巻サイズのセロテープ®やメンディングテープに対応しました。2010年度日本文具大賞機能部門優秀賞を受賞しています。



直線美®シリーズ第3弾。2011年6月21日に新発売、ハンドリング性の良いハンドカッタータイプで動きのあるシーンでの使用に最適です。

1
テープカッター
直線美®大巻用

安定性と機能性を兼ね備えた、シンプルで洗練されたデザインで発売当初よりご好評いただいております。

3
セロテープ®
ハンドカッター
直線美®

テープカッター直線美® 3万台ありがとうキャンペーンを実施

キャンペーン
概要

テープカッター直線美®の累計販売3万台突破を記念して、「テープカッター直線美®3万台ありがとうキャンペーン」を2011年2月21日から4月20日まで実施いたしました。キャンペーンサイトからのご応募と、Twitterで直線美®にちなんだつぶやきを投稿していただくと抽選で直線美®が当たるダブルチャンス企画を行い、大変ご好評いただきました。

テープカッター直線美®の特設サイトもご覧下さい。

<http://www.nichiban.co.jp/stationery/linerbeauty/index.html>

新製品紹介



テープのり tenori™(てのり)
強粘着タイプ
強粘着パワータイプ

ヘッド部分が上下に動く「スプリングヘッド」を新開発し、細かい部分や段差がある場所でもキレイに塗ることができます。



シンプルラベル
ニュースペーパーテイスト

フランス語の新聞をイメージしたおしゃれなラベルシールです。ラッピングや整理整頓に大活躍します。



バッグシーラー BS-2200

袋のネック部をテープで封かん固定するバッグシーラー。従来よりも軽い力でしっかりと結束することができます。

CSR活動



まき しん 巻心エコキャンペーン

～テープの巻心を集めて緑の地球を守ろう！～

ニチバンは2010年12月1日から2011年2月28日までの3ヶ月間にわたり、使い終わった粘着テープの巻心を回収し、ダンボールへのリサイクルを行う『巻心エコキャンペーン』を実施しました。

団体
参加数

580 団体

総本数

74,522 本

個人
参加数

1,031 人

総重量

930 kg

小学校を中心として580団体、個人では1,000名を超える多くの方々のご協力をいただき、総本数74,522本、総重量930kgの巻心が集められました。回収された巻心はダンボールにリサイクルされ、資源回収で発生した利益金は環境NGOを通じて、2011年5月にフィリピンで行われたマングローブの植樹活動に役立てていただきました。



集まった巻心

マングローブの苗木を2,112本植えました

ニチバンはかけがえのない緑の地球を守るために、これからも環境に配慮した製品づくりをすすめてまいります。

東日本大震災 被災地への支援活動について

ニチバングループでは、被災された方々の救援や被災地の復興に役立てていただくため、日本赤十字社を通じて、義援金2千万円の寄付を行いました。また、被災地への支援として、関係省庁および加盟団体等と連携を取り、救急絆創膏や各種粘着テープ等の提供を実施しています。

特集：「テーピングの発売から30年」

1981年に発売された「スポーツテープ」を原点に、スポーツ用品市場でのブランドを確立してきたバトルウィン®。現在では豊富なラインナップにより、スポーツシーンに限らず、日常生活や医療現場でも使用されています。これからも、あらゆるニーズにお応えできる製品をご提供いたします。

バトルウィン®ブランド誕生



NEW!
キネシオロジーテープ
セラポア® テープ撥水

撥水加工が施されているため、雨や汗にも強く、あらゆるスポーツシーンで活用できます。すぐれたフィット感で関節・筋肉をサポートします。



NEW!
キネシオロジーテープ
セラポア® テープFX

優れた手切れ性を持ち、はく離紙がないため、急な応急処置にもすぐ対応が可能です。不要なゴミも出ないため、環境にもやさしい製品です。

1981

1984

1987

1993

2008

2009

2010

ニチバン
スポーツテープ



バトルウィン®
カラーテーピングテープ



セラポア® テープ



バトルウィン®
くっつくバンテージ



豊富なラインナップ

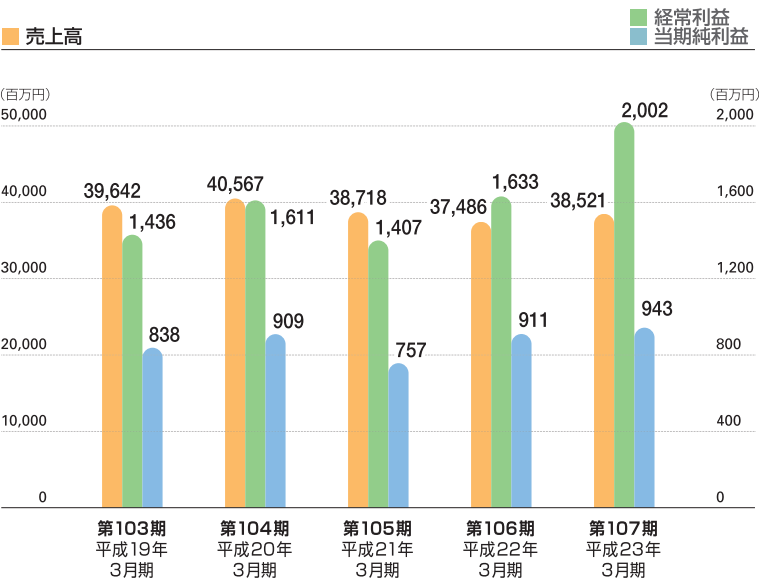


連結財務ハイライト

(単位：百万円)

主な経営指標の推移	第103期 平成19年3月期	第104期 平成20年3月期	第105期 平成21年3月期	第106期 平成22年3月期	第107期 平成23年3月期
売上高	39,642	40,567	38,718	37,486	38,521
営業利益	1,374	1,510	1,349	1,546	1,962
経常利益	1,436	1,611	1,407	1,633	2,002
当期純利益	838	909	757	911	943
純資産	21,350	21,941	22,150	22,873	23,527
総資産	45,673	44,852	42,797	43,735	44,572

売上高／経常利益／当期純利益



Point 1 貸借対照表

当期の総資産は、現金及び預金の増加等により、前期に比べ8億3千7百万円増加しております。

Point 2 損益計算書

売上高は、2.8%の微増収、営業利益については、石油系原材料の高騰があったものの、製造・管理コスト削減等により前期に比べ26.9%の増益となりました。

Point 3 キャッシュ・フロー計算書

税金等調整前当期純利益の確保等により現金及び現金同等物の残高は増加しており、当期末においても十分な資金を確保しております。

連結財務諸表

(単位：百万円)

貸借対照表		当期 平成23年3月31日現在	前期 平成22年3月31日現在			当期 平成23年3月31日現在	前期 平成22年3月31日現在
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産		28,537	27,374	流動負債		11,400	10,946
現金及び預金		10,405	9,158	支払手形及び買掛金		6,918	6,559
受取手形及び売掛金		11,866	11,813	1年内返済予定の長期借入金		—	—
有価証券		505	505	その他		4,481	4,386
商品及び製品		2,481	2,805	固定負債		9,644	9,915
仕掛品		1,324	1,288	長期借入金		2,000	2,000
原材料及び貯蔵品		1,146	1,010	その他		7,644	7,915
その他		805	792	負債合計		21,044	20,861
固定資産		16,035	16,360	【純資産の部】			
有形固定資産		11,357	11,784	株主資本		23,651	22,957
無形固定資産		70	44	資本金		5,451	5,451
投資その他の資産		4,606	4,531	資本剰余金		4,186	4,186
				利益剰余金		14,019	13,325
				自己株式		△7	△6
				その他の包括利益累計額		△123	△84
				その他有価証券評価差額金		39	75
				為替換算調整勘定		△162	△159
				純資産合計		23,527	22,873
				負債純資産合計		44,572	43,735
資産合計		44,572	43,735				

(単位：百万円)

損益計算書		当期 平成22年4月～平成23年3月	前期 平成21年4月～平成22年3月
売上高		38,521	37,486
売上原価		27,449	26,995
売上総利益		11,071	10,490
販売費及び一般管理費		9,108	8,944
営業利益		1,962	1,546
営業外収益		173	202
営業外費用		133	116
経常利益		2,002	1,633
特別利益		69	161
特別損失		565	377
税金等調整前当期純利益		1,506	1,417
法人税、住民税及び事業税		524	658
法人税等調整額		39	△152
少数株主損益調整前当期純利益		943	—
当期純利益		943	911

(単位：百万円)

キャッシュ・フロー計算書		当期 平成22年4月～平成23年3月	前期 平成21年4月～平成22年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,068	3,894
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,448	△1,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		△379	△636
現金及び現金同等物に係る換算差額		3	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,244	1,780
現金及び現金同等物の期首残高		9,251	7,471
現金及び現金同等物の期末残高		10,495	9,251

(単位：百万円)

株主資本等変動計算書 (平成22年4月～平成23年3月)	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計	
前期末残高	5,451	4,186	13,325	△6	22,957	75	△159	△84	22,873
当期変動額									
剰余金の配当			△248		△248				△248
当期純利益			943		943				943
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△36	△2	△39	△39
当期変動額合計	—	—	693	△0	693	△36	△2	△39	654
当期末残高	5,451	4,186	14,019	△7	23,651	39	△162	△123	23,527

個別財務諸表

(単位：百万円)

貸借対照表			貸借対照表		
当期 平成23年3月31日現在			前期 平成22年3月31日現在		
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	25,263	24,338	流動負債	9,373	9,068
現金及び預金	8,439	7,373	支払手形及び買掛金	5,671	5,372
受取手形及び売掛金	11,485	11,438	1年内返済予定の長期借入金	—	—
有価証券	505	505	その他	3,701	3,695
商品及び製品	2,330	2,649	固定負債	8,882	9,297
仕掛品	944	953	長期借入金	2,000	2,000
原材料及び貯蔵品	906	785	その他	6,882	7,297
その他	651	632	負債合計	18,256	18,365
固定資産	12,342	12,857	【純資産の部】		
有形固定資産	8,048	8,604	株主資本	19,310	18,754
無形固定資産	66	39	資本金	5,451	5,451
投資その他の資産	4,227	4,213	資本剰余金	4,186	4,186
			利益剰余金	9,678	9,121
			自己株式	△7	△6
			評価・換算差額等	39	75
			その他有価証券評価差額金	39	75
			純資産合計	19,349	18,829
資産合計	37,606	37,195	負債純資産合計	37,606	37,195

(単位：百万円)

損益計算書			損益計算書		
当期 平成22年4月～平成23年3月			前期 平成21年4月～平成22年3月		
売上高	37,226	36,204	経常利益	1,685	1,279
売上原価	27,035	26,543	特別利益	69	161
売上総利益	10,190	9,660	特別損失	542	147
販売費及び一般管理費	8,690	8,535	税引前当期純利益	1,211	1,293
営業利益	1,500	1,125	法人税、住民税及び事業税	338	504
営業外収益	341	291	法人税等調整額	68	50
営業外費用	156	136	当期純利益	805	839

(単位：百万円)

株主資本等変動計算書 (平成22年4月～平成23年3月)	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金 合計
前期末残高	5,451	4,186	4,186	744	6,654	1,723	9,121	△6	18,754	75	75	18,829
当期変動額												
剰余金の配当						△248	△248		△248			△248
別途積立金の積立					600	△600	—		—			—
当期純利益						805	805		805			805
自己株式の取得								△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										△36	△36	△36
当期変動額合計	—	—	—	—	600	△43	556	△0	556	△36	△36	519
当期末残高	5,451	4,186	4,186	744	7,254	1,680	9,678	△7	19,310	39	39	19,349

会社データ

平成23年3月31日現在

会社概要

創立 大正7年1月
 本社所在地 〒112-8663
 東京都文京区関口2丁目3番3号
 資本金 54.51億円
 従業員数 759名

役員

代表取締役社長	堀田 直人	取締役相談役	小林 幸雄
代表取締役専務取締役	須藤 孝志	常勤監査役	齋藤 栄助
取締役	鈴木 達也		歌橋 正明
	関谷 信行	監査役	露木 哲夫
	高橋 健征		佐野 正人
	酒井 寛規		
	山田 隆文		
	竹中 勇雄		

(注) 監査役のうち露木哲夫、佐野正人の両氏は、社外監査役であります。

会計監査人

清明監査法人

株式の状況

会社が発行する株式の総数 140,000,000株
 発行済株式の総数 41,476,012株
 株主数 5,164名

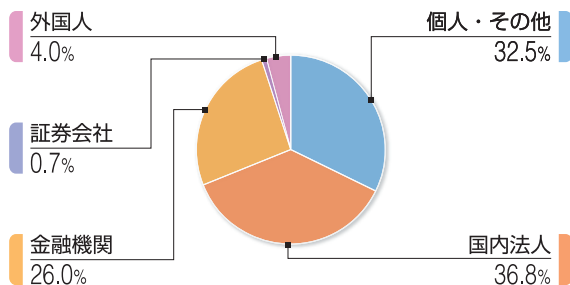
大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
大鵬薬品工業株式会社	13,516千株	32.60%
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,070千株	4.99%
株式会社みずほ銀行	2,070千株	4.99%
ニチバン取引先持株会	2,017千株	4.87%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,991千株	4.80%
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,350千株	3.26%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	805千株	1.94%
シービーエヌワイ ディエフエイ インターナショナル	616千株	1.49%
キャップ バリュース ポートフォリオ		
株式会社りそな銀行	577千株	1.39%
第一生命保険株式会社	555千株	1.34%

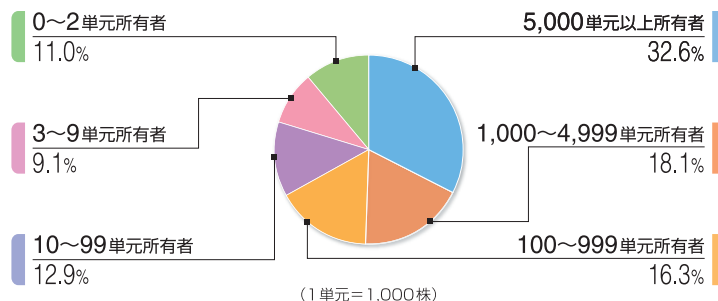
(注) 1. 持株比率は自己株式(20,376株)を控除して計算しております。
 2. あいおい損害保険株式会社は、平成22年10月1日付であいおいニッセイ同和損害保険株式会社となりました。

株式分布状況

所有者別株式分布状況



所有単元数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 (http://www.nichiban.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、 電子公告による公告をすることがで きない場合には、日本経済新聞に掲 載して行います。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店
		みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金のみ、株式会社みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いたします。	単元未満株の買取以外の株式売買はで きません。 電子化前に名義書換を失念してお手元 に他人名義の株券がある場合は至急で 連絡ください。

株主優待制度について

優待制度の目的

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社製品に対する一層のご理解とご愛顧をいただき当社株式への投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加促進を図ることを目的としております。

優待制度の内容

- (1)対象となる株主様／毎年9月末の当社株主名簿に記載された株主様のうち、1単元(1,000株)以上を保有する株主様を対象といたします。
- (2)贈呈内容／年1回、対象株主様お1人につき3,000円程度の当社新製品を中心とした「製品詰め合わせ」を贈呈させていただきます。
- (3)贈呈時期／毎年11月中旬頃を予定しております。

贈呈内容の例



ニチバン株式会社

〒112-8663
東京都文京区関口2丁目3番3号
電話：(03) 5978-5601
FAX：(03) 5978-5620

FOR BETTER BEING
いつも笑顔でいたいから——ニチバン

ニチバンに関する情報は
ホームページで
ご覧いただけます。

<http://www.nichiban.co.jp>



QMS EMS
ISO 9001:2000, ISO 14001:2004
JSAQ 117, JSAE 210

当社は、ISO 9001 ISO 14001の
登録をしています。



VOC(揮発性有機
化合物)成分フリー
のインキを使用して
印刷しました。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C014867